

## MUSEUM COLLECTION

## 熊本県立美術館「細川・美術館コレクションⅢ」

「細川・美術館コレクションⅢ」を開催します。報道各社様におかれましては、ぜひ当館の取り組みをお取り上げくださいますよう、お願い申し上げます。

公益財団法人永青文庫が所蔵する細川コレクションと、古今東西の様々な分野の美術品等を収蔵する熊本県立美術館のコレクションを総合的に紹介する「細川・美術館コレクションⅢ」を開催します。

第1室では、令和5年(2023)に国宝に指定された「通潤橋」(安政元年完成)について特集展示をします。寛永9年(1632)、3代当主・細川忠利<sup>つうじゅんきょう</sup>によって熊本藩内に「手永制」<sup>てなが</sup>がもたらされました。手永とは、数村から数10村をひとつの単位とする行政単位のことです。各手永では、責任者である惣庄屋をはじめとした地方役人が執務し、地域行政に係る業務にあたりました。今回の展示では、滝が多く険阻な山間部にある矢部手永で造られた「通潤橋」を事例に、最新の研究成果に拠りながら熊本藩の地域行政についてご紹介します。また、第2・3室では、所蔵品を中心に「熊本の美術」及び「熊本の近現代絵画と西洋美術」をご紹介します。

会 期：令和8年(2026年) 10月6日(火) — 12月6日(日)

※ 月曜日休館。ただし月曜日が祝日・休日の場合は開館し、翌平日休館

※ 10/26(月)、11/24(火)は特別開館

※ 作品保護のため、会期中に一部展示替えを実施

開館時間：9時30分～17時15分(入館は16時45分まで)

場 所：熊本県立美術館【本館】第2展示室 (熊本市中央区二の丸2番)

観覧料：一般280円(200円) 大学生170円(130円)

※ 高校生以下無料。障害者手帳(原本もしくはミライIDの登録画面)をお持ちの方は、ご提示で無料。

※ ( )内は20名以上の団体、及び熊本県立美術館友の会会員証提示時の料金。

※ 詳細については別紙(展覧会チラシ)もご参照ください。

このイベントに関する  
お問い合わせ

熊本県立美術館【本館】〒860-0008 熊本市中央区二の丸2番  
電話：096-352-2111 / FAX:096-326-1512  
担当：学芸普及課 松岡

細川・美術館コレクションⅢ

# MUSEUM COLLECTION

第1室 国宝になった通潤橋  
第2室 熊本の美術  
第3室 熊本の近現代絵画と西洋美術

細川  
美術館  
コレクション

# Tsujunkyo

2026 10.6<sup>tu</sup> — 12.6<sup>su</sup>

熊本県立美術館(本館)第2展示室

※作品保護のため、会期中に一部展示替えを実施。

〒860-0008 熊本市中央区二の丸2番 TEL:096-352-2111 FAX:096-326-1512

<https://www.pref.kumamoto.jp/site/museum/>

〔開館時間〕9:30～17:15(入館は16:45まで)

〔休館日〕月曜日(祝日・休日の場合は開館し、翌平日休館)。ただし、10月26日(月)、11月24日(火)は特別開館日。

| 観覧料 | 一般 280円(200円) 大学生 170円(130円)

※( )内は20名以上の団体料金、及び熊本県立美術館友の会会員証提示時の料金。

※高校生以下無料。障害者手帳(身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳)をお持ちの方は、手帳の原本、もしくはミライロIDの登録画面をご提示いただくと無料です。

| 主催 | 熊本県立美術館 熊本日日新聞社 RKK熊本放送

| 特別協力 | 公益財団法人永青文庫 熊本大学永青文庫研究センター 長崎大学附属図書館 山都町教育委員会

| 協力 | 肥後銀行

国宝附(南手新井手記録)部分江戸時代後期～明治時代(19世紀) 通潤地区土地改良区所蔵 山都町教育委員会寄託 ※展示期間:10/6～11/1  
通潤橋(画像:山都町教育委員会提供)



# 細川・美術館コレクションⅢ

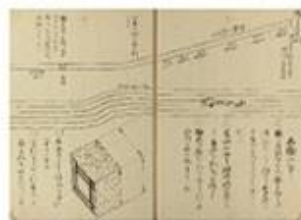
第1室では、令和5年(2023)に国宝に指定された「通潤橋」(嘉永7年[1854]完成)について特集展示をします。寛永9年(1632)、3代当主・細川忠利が肥後熊本に入部することにより、熊本藩内に「手永制」がもたらされました。手永とは、郡と村の中間にあって、数村あるいは数10村をひとつの単位とする行政単位のことです。各手永には「手永会所」が設置され、手永の責任者である惣庄屋をはじめとした地方役人が執務し、地域行政に係る業務にあたりました。この手永制は、時代の変遷とともに発展・成熟をとげ、19世紀には「水利土木事業の時代」を迎えます。多くのインフラ整備事業が諸々の手永で実施されていくのですが、それらは地域社会の側から政策立案がなされ、藩庁で稟議したのち、政策が決定されました。つまり、熊本藩では地域社会と藩庁とが共同で行政システムを機能させていたのです。本特集では、滝が多く険阻な山間部にある矢部手永で造られた「通潤橋」を事例に、最新の研究成果に拠りながら熊本藩の地域行政についてご紹介します。第2・3室では、所蔵品を中心にして「熊本の美術」及び「熊本の近現代絵画と西洋美術」についてご紹介します。



《細川忠利像》江戸時代後期(17世紀) 永青文庫所蔵



山都町指定有形文化財  
《太刀 銘 友成》平安時代後期(12世紀)  
別成神社所蔵 熊本県立美術館寄託



国宝附(通潤橋仕法書)  
江戸時代後期~明治時代(19世紀)々  
通潤地区土地改良区所蔵 山都町教育委員会寄託  
※展示期間:11/3~12/6



狩野派(四季耕作図屏風)江戸時代前期(17世紀) 永青文庫所蔵 熊本県立美術館寄託



宮田至誠(通潤橋)昭和3年(1928)  
熊本県立美術館所蔵



鹿藤良行(熊内名勝図巻)「上益城郡矢部手永之内」部分 寛政5年(1793) 永青文庫所蔵 熊本県立美術館寄託

## 関連イベント

### 特別講演会

- 日時/令和8年10月12日(月・祝)  
14:00~17:00
- 講師/熊本大学永青文庫研究センター  
准教授 今村 直樹氏  
山都町教育委員会  
学芸員 大津山 恭子氏
- ※要事前申し込み(要観覧料)。詳細は、  
実施日の1ヶ月前を境に当館HPに  
お知らせします。

### ギャラリートーク

- 日時/令和8年10月11日(日)  
14:00~(30分程度)
- 会場/第2展示室
- ※事前申し込み不要(要観覧料)。

## 交通案内

- ※地震の影響により、通行規制が行われています。  
変換の可能性ありますので、詳しくは当館までご確認ください。
- バス/「熊本駅前バスターミナル」下車、城郊内を通過し、歩いて15分、またはバスターミナルで  
熊本城周遊バス(通称しろめぐりん)に乗り換え、「熊本城・二の丸駐車場」下車、歩いて3分。  
[熊本城周遊バスは、Jバス熊本駅前発着、時計回りの運行]
  - 市電/「熊本城」市役所前または「花畑町」下車、歩いて15分。
  - JR/熊本駅から熊本城周遊バスで「熊本城・二の丸駐車場」下車、歩いて3分。  
上熊本駅からタクシーで10分。
  - 阿蘇くまもと空港/空港バスで「熊本駅前バスターミナル」下車、歩いて15分。  
またはバスターミナルで熊本城周遊バスに乗り換え、「熊本城・二の丸駐車場」下車、歩いて3分。
  - 駐車場/二の丸駐車場[有料]、三の丸駐車場[有料]。



KUMAMOTO PREFECTURAL MUSEUM OF ART  
**熊本県立美術館**

本館 〒860-0008 熊本県中央区二の丸2番 TEL.096-352-2111 FAX.096-326-1512

<https://www.pref.kumamoto.jp/site/museum/>

